



# 木曽川下流自然観察会

<http://owari.eco.coocan.jp/kisogawa.html>

日時 2022年7月10日(日) 9:30~11:30(雨)

参加者 指導員:2名

朝、気象情報を見ると愛知県西部に大雨警報が発令されていました。観察会の実施場所の一宮市に警報が発令されたら観察会は中止ですが、警報は犬山市と小牧市だけで、他は注意報でした。事前に欠席の連絡をくれた参加者もいましたし、この雨では自転車利用者は困難なので、参加は少ないと予想していました。138タワーの玄関前で9:45まで待ちましたが誰も来ないので、いつものコースを一人で回りました。

下見の時にキリギリスやバッタの仲間が見られたので、テーマを虫にしていますが、雨のせいか出現したものは少なく、確認できたものはニイニゼミの声とウスバキトンボ、ツバメシジミの姿くらいでした。

コースを半分ほど過ぎた時、遅れてきた参加者から電話があり、もくもくパラダイスで落ち合うことにしました。オオタカが営業している近くです。

池の近くでホタルブクロやキキョウを見ている時オオタカの声が聞こえてきました。声のした方を見ると、幼鳥2羽が飛んで来て、木の頂に止まりました。無事に巣立ちできたようで、この日も近くで餌を狩る姿が目撃されています。その辺りにドバトと思われる鳥の羽が散乱していました。(デジカメを忘れ、写真が撮れなかったので、後日(7/17)に再挑戦しましたが、オオタカの幼鳥2羽の姿は確認できたものの、繁みで写真は撮れませんでした。代わりにオオタカの撮影に集まっていた人たちの様子を紹介します。)



(オオタカの撮影に集まった人たち 22/7/17)

大野極楽寺公園では早くもツリガネニンジンが咲き始めていました。秋に見ることが多い花ですが、ここでは毎年この時期から咲いています。林の薄暗がりではヤブミョウガの花が見られましたが、ウバユリはまだ蕾で、花は来月になりそうです。タワーの近くではセイヨウウツボグサが咲いていました。昨年、ここで初めて見つけたものですが、在来のウツボグサに比べ花が小さく、数も少なめです。

また、タワーの横ではツルドクダミに似た花が見られました。ただ、雰囲気はこれまで定光寺の観察会などで見たものと異なっていること、花の時期が早すぎることから、同じ属の別の種かもしれません。(報告:齋竹)

## <その他観察できたもの>

鳥:ツバメ、キジバト、ムクドリ、カワラヒワ、ヒヨドリ、シジュウカラ、メジロ、コゲラ、スズメ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、オオヨシキリ(声)、ウグイス(声)

その他の動物:ウスガエル(声)

花:カワラサイコ、オオキンケイギク、フタナ、ヒメジョオン、セイヨウタンポポ、ノアザミ、ウラジロチチコグサ、カワラマツバ、ネムノキ、シロツメクサ、イヌコモチナデシコ、ネジバナ、ニワゼキショウ、コマツヨイグサ、メマツヨイグサ、ミナトマツヨイグサ、メリケンムググサ、ツククサ、ヤブラン、アキカラマツ、マンリョウ、ダイコンソウ



早くも咲いたツリガネニンジン



薄暗がり咲くヤブミョウガ



セイヨウウツボグサの花



ツルドクダミか?